

平成 28 年度 公募研究助成の審査結果について

日本透析医会では、公益事業の一環として、適正な人工透析療法の普及、技術の向上及び腎不全医療（特に透析医療）を推進するための学術研究に対し、助成を実施しております。

平成 28 年度の公募研究助成については、12 月 15 日までの募集に多数の応募をいただき、厳正、慎重に審査した結果、以下の 15 課題に対し総額 18,000,000 円を助成することといたしました。

1. **腹膜線維化に対する H3K4 メチル化酵素（SET7/9）阻害薬の効果**
広島大学病院 腎臓内科
正木 崇生 1,000,000 円
2. **糖尿病性腎症におけるエピジェネティックメモリーの検討**
慶應義塾大学医学部腎臓内分泌内科
予防医療センター
林 香 1,000,000 円
3. **わが国における透析導入率の経年変化：1983 年から 2014 年まで**
新潟大学大学院医歯学総合研究科
地域医療長寿学講座
若杉三奈子 200,000 円
4. **血液透析患者における腎性貧血治療と鉄代謝、FGF23 との関係**
昭和大学江東豊洲病院 内科
本田 浩一 1,000,000 円
5. **血液透析システムにおける透析液品質の維持向上に関するシステム消毒後の細菌の生態制御学的研究**
越谷大袋クリニック 内科
大菌 英一 800,000 円
6. **腹膜透析における透過性亢進に関与する増殖因子と調節機構**
京都大学 腎臓内科
横井 秀基 1,500,000 円
7. **維持透析患者におけるリン添加物摂取に関する基礎的研究**
徳島大学 大学院医歯薬学研究部
瀬川 博子 1,000,000 円

8. ビタミン D 結合蛋白 (DBP) 遺伝子多型が透析患者の予後に与える影響についての検討
東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科
中島 章雄 1,500,000 円
9. 慢性腎臓病における血管内皮の炎症と中膜石灰化の関係
慶應義塾大学医学部 血液浄化・透析センター
吉田 理 1,500,000 円
10. アンジオポエチン様因子に着目した、透析患者における心血管疾患発症予測マーカー開発
熊本大学医学部附属病院 総合臨床研究部
森永 潤 2,000,000 円
11. 腎不全の血管中膜石灰化における内膜機能の役割
昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門
溝渕 正英 2,000,000 円
12. ワサビ成分による腎機能保護作用に関する研究
島根大学 生物資源科学部
清水 英寿 1,000,000 円
13. 回路内圧を用いた抜針事故迅速検知システムの開発
川崎医療福祉大学 医療技術学部臨床工学科
小野 淳一 1,000,000 円
14. 腹膜透析関連腹膜炎における抗菌薬腹腔内投与療法の体内動態を考慮した治療最適化の基盤構築
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科薬学系
宮元 敬天 1,000,000 円
15. 腹膜透析に伴う被嚢性腹膜硬化症の病因と病理学的予知因子の検討
名古屋大学大学院医学系研究科
腎臓内科・腎不全システム治療学寄附講座
伊藤 恭彦 1,500,000 円